

一般質問

幼稚園特集

Q 賀茂地区における
幼稚園創設園につ

いてどのような手順で賀茂
地区に決定したのか。また
決定に際して地域住民の理
解を得るために説明会など
広聴の場は持たれたのか。

A 幼稚園創設の地域設
定については審議会
の答申を踏まえ、プロジェクト
委員会で、現在の施設を共
用し地元の理解を得ながら早



期にたち上げることを条件に、
今後の児童数の推移、民間と
の競合などの条件面を検討し
た中で4候補が上がり、そし
て市内の幼稚園推進検討委員
会で協議し、最終的に賀茂校
区に決定した。

賀茂地区においてこれまで
に3回地元説明会を実施して
いる。住民の意識調査は実施
していないが、昨年にタウン
ミーティングを開催し幼稚園に
ついて周知も図っている。

幼稚園の開設には何よりも
地元保護者の理解が必要と考
えている。

Q 保護者は幼稚園創
設園の環境整備の
充実を求めているが、どの
ように対処するのか。

A 幼稚園は、保育所、
幼稚園のよい面を取
り入れることで、保護者の二

ーズに合った幼児教育の充実
を目指すもので、現保育所の
施設を保育所児と幼稚園児が
共用するため、新設ではない
だけにこれまでのゆとり感か
らすれば制約があるが、でき
るかぎり少子化時代に合った
サービス機能を増やし充実さ
せていきたい。

また、預かり保育を実施す
る予定はないが、週に3日程
度、2時以降の預かりを要望
される保護者には緊急一時保
育で対応したい。

9月4日に保護者らによる
幼稚園を考える会の代表者か
ら、2,299名の署名による
請願書が提出された。請願の
主な内容は環境整備と教育内
容の充実である。財政面の問
題もあるが、できる限り保護
者のニーズに合った幼稚園の
環境整備に努めていきたい。

Q 私立を含めた市内
の保育所及び幼
園の将来像と年次計画は。

A 幼稚園の指針全体像
については、少子化

や行財政改革の中で幼保一元
化が言われ、現行法制度の中
では幼稚園と保育所の施設の
共用に関する指針にのっとり、
現施設を最大限生かす形での
運営を当面考えていきたい。
プロジェクト委員会が候補に
上がっていた日吉、泉、九会
の3カ所では、国の一元化の
方向も見定め、地域の就学前
児童数の動向や財政事情など
も考慮しながら統廃合も視野
に入れ推進していきたい。

Q 将来的には保育所
と幼稚園の統廃合
が各地区で実施され運営に
ついても民間活力を導入し
ていく方針か。

A 保育所、幼稚園の民
営化は、今は時期的

には無理と考えている。行政
改革推進などの観点を踏まえ
て、教育、保育の充実、安定
が図れるようであれば、今後
十分に検討、研究していきたい。
公立の幼稚園と保育所の
統廃合と民営化は昨今よく言
われるが、加西市の場合、公
立の保育所、幼稚園ともに定
員割れの状態である。このよ
うな要因に加え財政面や効率
面から考慮すれば将来的に統
廃合は避けて通れないと考え
ている。民間公立の存在意義
は大きく、お互いが切磋琢磨
してこそ、幼児期養育の充実
が図れると考えており、地域
性も十分勘案して、公立、私
立、あるいは公設民営などの
分類を考えていきたい。

統廃合も含めての年次計画
は、答申の基本方針では、各
中学校区に一つということ、
短時間部（幼稚園）、長時間部
（保育所）各100人程度が理
想となる。民間と競合する校
区は、相互の理解も必要であ
るため現時点での具体化は難
しいと考えている。国の動向、
市の財政事情を踏まえ、民間
と競合のない地域を優先し、
地域の理解が得られるところ
から計画していきたい。

